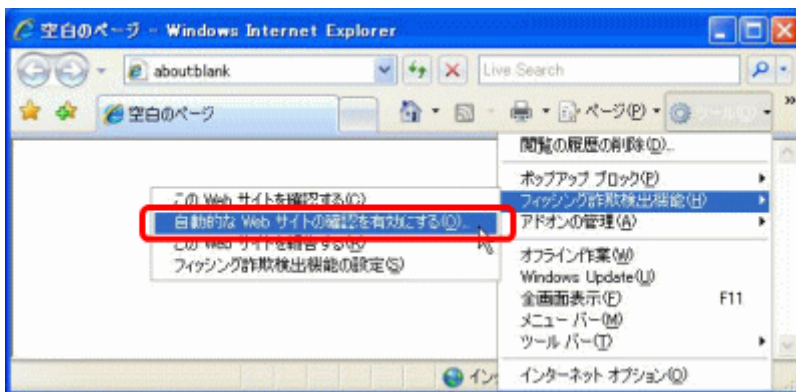
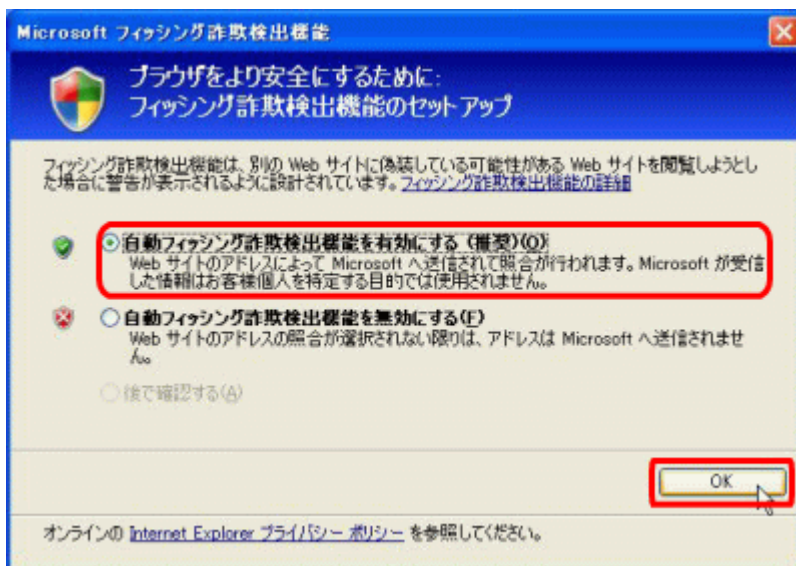


●「Internet Explorer 7」での設定方法

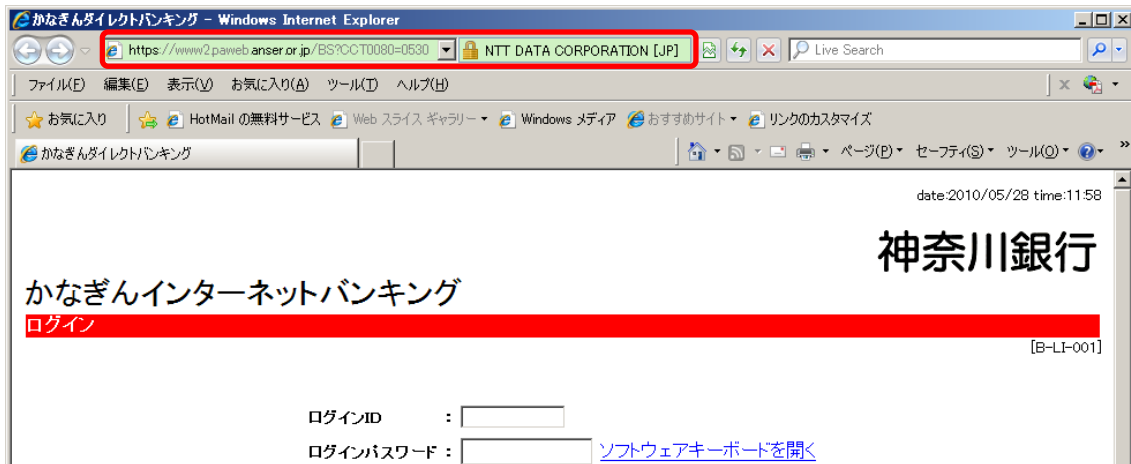
1. ブラウザメニューの「ツール」→「Windows Update」をクリックし、「Microsoft Update」を起動します。
2. 「Microsoft Update」が起動したら「カスタム」を選択します。
3. 「追加選択(ソフトウェア)」から「ルート証明書の更新プログラム」を選択し、インストールします。
※選択画面に「ルート証明書の更新プログラム」が表示されない場合、最新のルート証明書がインストールされていますので、当手順は不要です。
4. ブラウザメニューの「ツール」→「フィッシング詐欺検出機能」→「自動的な Web サイトの確認を有効にする」をクリックします。



5. 「自動フィッシング詐欺検出機能を有効にする」を選択し、「OK」をクリックします。



6. 当行ダイレクトバンキングの「ログイン画面」を開き、アドレスバーが「緑色」に表示されていることを確認します。



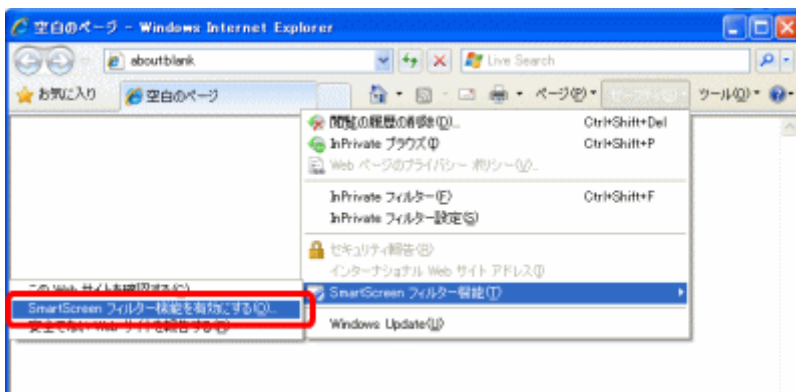
7. 運営組織 (NTT DATA CORPORATION) と認証組織 (VeriSign によって認証) が交互に表示されることを確認します。



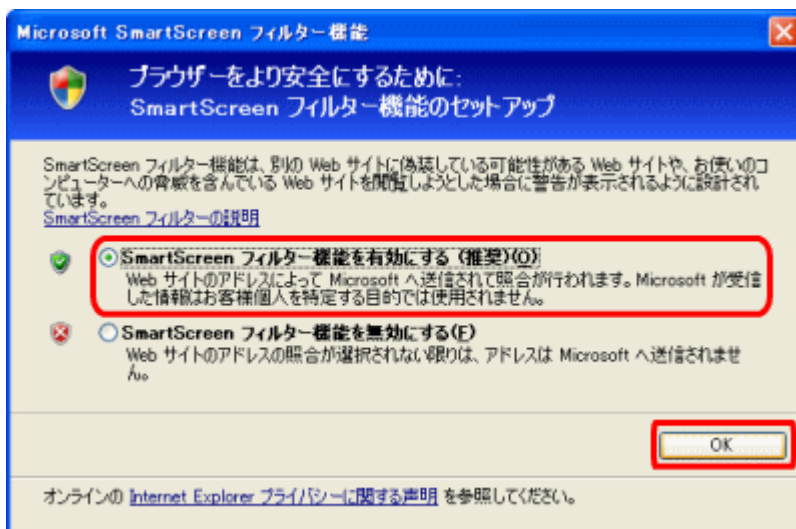
※アドレスバーが「赤色」になり、「Phishing Website」と表示された場合は、神奈川銀行に見せかけたフィッシングサイトですので、ご注意ください。

●「Internet Explorer 8」での設定方法

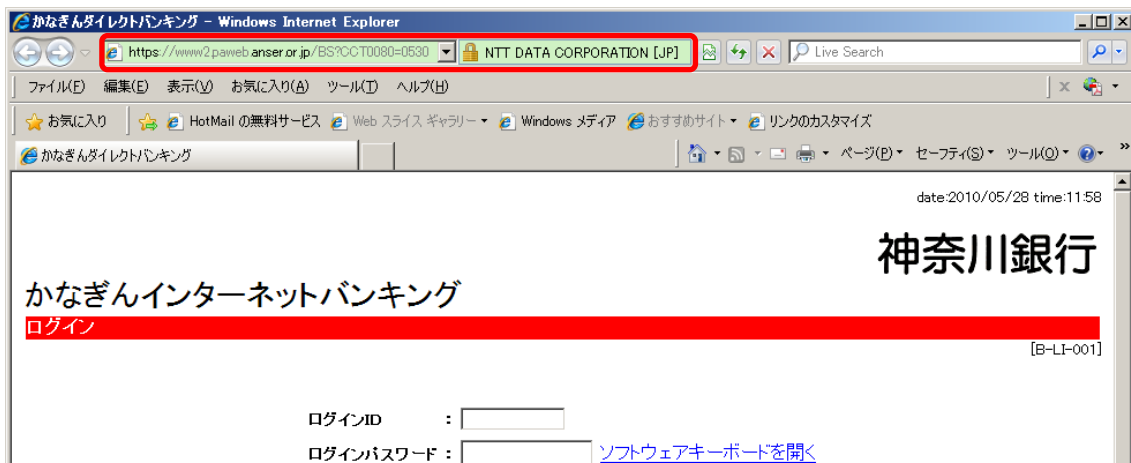
1. ブラウザメニューの「ツール」→「Windows Update」をクリックし、「Microsoft Update」を起動します。
2. 「Microsoft Update」が起動したら「カスタム」を選択します。
3. 「追加選択(ソフトウェア)」から「ルート証明書の更新プログラム」を選択し、インストールします。
※選択画面に「ルート証明書の更新プログラム」が表示されない場合、最新のルート証明書がインストールされていますので、当手順は不要です。
4. ブラウザメニューの「セーフティ」→「SmartScreen フィルター機能」→「SmartScreen フィルター機能を有効にする」をクリックします。



5. 「SmartScreen フィルター機能を有効にする」を選択し、「OK」をクリックします。



6. 当行ダイレクトバンキングの「ログイン画面」を開き、アドレスバーが「緑色」に表示されていることを確認します。



7. 運営組織 (NTT DATA CORPORATION) と認証組織 (VeriSign によって認証) が交互に表示されることを確認します。



※アドレスバーが「赤色」になり、「Phishing Website」と表示された場合は、神奈川銀行に見せかけたフィッシングサイトですので、ご注意ください。